



Noguchi Times

Vol. 20 2017.10.19



一般社団法人野口医学研究所 屋形船納涼会にて

CONTENTS

■『野口ビジネス交流会2017夏』開催内容報告		p2
■野口医学研究所ゆかりの地を紹介する『All About Philadelphia』		p3
■Dr. Yoshihisa Asano Lecture (Jefferson Japan Week)		p4
■インドネシアに於ける講演会		p5
■日野原重明先生を偲んで		p6
■2017年米国臨床研修 選考会のお知らせ		p7
■新商品『食べる甘酒美人シリーズ』のご紹介		p7

『野口ビジネス交流会2017夏』開催内容報告

2017年7月13日（木）

於：野口医学研究所 9階会議室

野口ビジネス交流会2017夏では、にしむらセールス&ヒューマン研究所の西村文彦先生に講演をして頂きました。以下ご報告致します。

『相手の“しぐさ・話・気分”に合わせ 人間関係作り』



にしむらセールス&ヒューマン研究所

西村 文彦

逗子開成中学・高校・青山学院大学卒業後、東芝情報機器株式会社にてオフィスコンピュータの販売に従事。営業推進本部では同社及び販社の営業担当者にセールスを指導。その後、教育家・インサイトラーニング社社長の箱田忠昭氏に師事し、2000年に独立。受講者の視点で営業を語る。

今回の講演ではNLP(NLP: Neuro Linguistic Programing)「神経言語プログラミング」理論を活用した人間関係作りについてお話しします。NLP理論では、身振りや手振り、考え方や話し方、声の大きさに至るまで、相手に合わせたり共感したりすることを基本としています。人間は皆、自分が正しいと思う傾向があるため、お客様と同じ意見を持ち、お客様と似た行動をすれば、非常に強いメッセージを相手に送る事が出来るという考え方です。

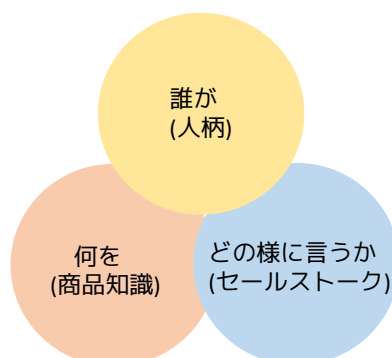
例えば、相手の身振りを真似て、自分も同じ動作をするボディランゲージのテクニックがありますが、ただ猿真似をするのではなく、相手とリズムを合わせるような動作をすることが重要です。相手が鼻を触ったら、こちらは頬に手を当てるといった動作をすることにより、心を通わせ、徐々に自分のペースに持っていくことが理想です。

営業職に限らず人と接する職業で大切なのは、相手をよく観察し、その人に合わせた応対をする事です。そうして相手との信頼関係を築くこと(ラポールの形成)で初めてビジネスでの繋がりを持つことができると考えています。

生きていく限り、人とのコミュニケーションは必要不可欠です。営業職や接客業の方はもちろん、職業・年齢に拘らず皆様には是非今回の講演を基に円滑なコミュニケーションを図って頂きたいと思えます。



講演後の懇親会の様子



～最高の応対は、
相手に合わせて信頼関係を築く事～

All About Philadelphia

野口医学研究所ゆかりの地をご紹介します

米国財団法人野口医学研究所が本部を置くペンシルバニア州フィラデルフィア市は、独立宣言が為された合衆国誕生の地として有名です。

野口医学研究所と深い関わりのあるフィラデルフィアについて、連載でご紹介していきます。

ペンズ・ランディング (Penn's Landing)

デラウェア川沿いのウォーターフロントエリアには、ペンズ・ランディングと呼ばれる場所があります。ここは、1682年にペンシルバニアの創設者であるウィリアム・ペンが上陸した地であり、多くの彫像やモニュメントが飾られています。夏には映画やコンサートが無料で楽しめるイベントや多文化フェスティバルが開催され、多様な文化的背景を持つフィラデルフィア市民が代々受け継いできた伝統に光を当てるイベントとして親しまれています。フィラデルフィアを訪れたら是非立ち寄って頂きたい場所の一つです。



番外編

アーミッシュ村 (Amish Village)

フィラデルフィアから西へ約1時間半車を走らせるとランカスターという地域に到着します。この地域は電気や車などの文明の利器に一切頼らず、農耕や牧畜によって自給自足の生活続ける『アーミッシュ』の村として有名です。

その生活の様子をひと目で感じられるのが伝統的なアーミッシュ馬車（バギー）を走らせている風景ですが、いつも出会えるとは限りません。私達「野口」のスタッフがアーミッシュ村を訪れる時は、バギーを何台見られるかで運試しをしています。



Dr. Yoshihisa Asano Lecture

Jefferson Japan Week, 2017年5月2日～4日

於：Thomas Jefferson University (TJU：トーマス・ジェファソン大学)

本ページでは、前号に続き、Japan Weekでの具体的な講演内容をご報告致します。

Introduction 「My Motivations as Noguchi's Leader and Spokesman」

★ 著名な先生方との出会い ★



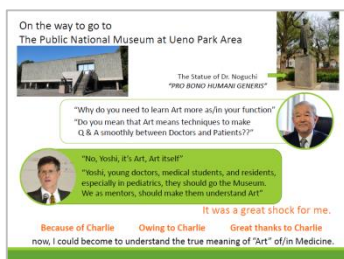
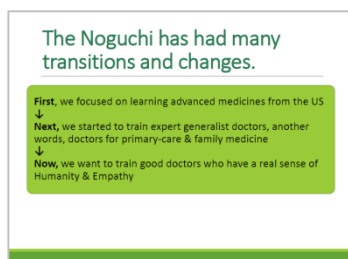
浅野 嘉久
米財「野口」創業者・名誉理事

米国財団法人野口医学研究所は2018年に35周年を迎えます。5月に行われた講演では、財団が設立されるまでの歴史を、著名な先生方とお話を交えながらご紹介しました。



- ①阿部 博幸
(米財野口評議員、医療法人社団博心厚生会理事長)
- ②蓮見 賢一郎
(米財野口筆頭評議員、医療法人社団珠光会理事長)
- ③町 淳二
(一般社団法人JrSr創業者、University of Hawaii教授)
- ④佐藤 隆美
(米財野口評議員会会長、TJU教授)
- ⑤津田 武
(米財野口評議員会副会長、TJU教授)
- ⑥佐野 潔
(米財野口理事長、日本歯科大学客員教授)
- ⑦植田 育也
(米財野口理事、埼玉県立小児医療センター)
- ⑧笠原 毅弘
(米財野口理事、Bridge Oral-Facial Surgery and Implant Center)
- ⑨神保 真人
(米財野口理事、University of Michigan教授)

★ 米国財団法人野口医学研究所の医学交流のあゆみ★



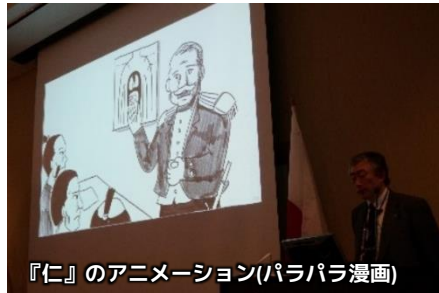
野口医学研究所の医師教育に対する概念は、①米国先進臨床医学の導入⇒②国際的に通用するジェネラリスト・ドクターの育成⇒③Science & Artの心の融合⇒④患者様の痛みや苦しみに共感できる医療人の育成、と時の流れと共に変化してきました。講演では、これまでのあゆみについて解説し、現在基本コンセプトとして掲げている“Humanity & Empathy in Medicine”の目的と意味についてお話ししました。

Lecture

「Education of Professionalism in Japan」



北村 聖
国際医療福祉大学医学部長



『仁』のアニメーション(パラパラ漫画)



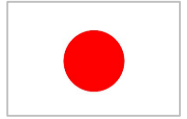
Q&Aセッションの様子

北村先生は、日本の医学教育・卒後臨床研修に医療従事者としてどのように関与すべきかとその心得について講演されました。パラパラ漫画を通じて「仁」について紹介され、参加者に深い感動を与えました。



インドネシアに於ける講演会

2017年8月4日～8日 於：ジャカルタ



株式会社サトウラボ（PT. Satou Lab：以下(株)サトウラボ）様のご招待により、インドネシアで開催された『11th DOCLink 2017 “Preventing Diabetes and it's Complications”』に参加し、米国財団法人野口医学研究所の創立者・名誉理事である浅野嘉久が講演をしました。

第11回 生活習慣病学会

2017年8月5日～6日 シェラトングラントホテル

インドネシアの生活習慣病学会は約1,000人の医師・研修医・その他医療従事者を対象に毎年開催されます。今年は“糖尿病と糖尿病合併症の予防と管理”をテーマとして行われ、若い医師とともに生活習慣病の分野について著名な先生方も出席されました。



生活習慣病学会で行われた講演の様子



(株)サトウラボ様の展示ブースと商品



講演者：浅野 嘉久 米財「野口」創立者・名誉理事

司会者：Bowo Pramono 内分泌代謝科専門医

生活習慣病予防に関わる商品として、「野口ゴールドコレクション」の自然派甘味料「Sugalife」が紹介されました。

メディアセミナー「適切な砂糖摂取について」

2017年8月7日 アクマニホテル

インドネシアでは、マスメディア等を通じて正確な健康情報を国民に働きかけることが大切とされています。(株)サトウラボが開催するメディアセミナーでは「1日に必要な砂糖の摂取量」をテーマに、WHO・日本・インドネシアのガイドラインを比較しながら実際の砂糖の摂取量チェックが行われました。



①ステロラ スシヨビ
一般社団法人野口医学研究所
管理栄養士
②浅野 真奈
一般社団法人野口医学研究所
社員

③上村祐一郎
株式会社めいとケア
会長

メディアセミナーに参加したメンバー



① Budi Wirawan
(株)サトウラボ 社長
② Saptawati Bardosono
栄養学研究者/医師

(株)サトウラボ様による感謝状の授与



メディア40社を対象に行われた
予防医学についての講演



テレビ局から受けた取材の様子



別日に行われたPRビデオの撮影

日野原重明先生を偲んで

聖路加国際病院名誉院長 日野原重明先生が、今年の7月18日にご逝去されました。野口医学研究所の現在は日野原先生を抜きにして語ることは出来ません。所員一同、師の生前のご功績を偲び、心からご冥福をお祈りするとともに、謹んでお悔やみを申し上げます。

追憶・日野原先生を偲ぶ、

巨星墜つ…、正に日野原重明先生の逝去の事を言うのであろう。我々が野口医学研究所にとって、日野原先生は、正にその巨星であった。また、魂の様な存在でもあった。そして私たちは、日野原先生が永久不滅の生命を持ち、永遠に我らの上に輝き続ける恒星だと信じていた…。しかし、信長が好んで謡い舞った、敦盛の謳、“人間五十年、下天の内に比ぶれば、夢幻の如くなり、ひと度生（しょう）を受け、滅せぬもののあるべきか”、の語る様に、日野原先生でさえ、あの世に身罷われてしまうのである…。非常に残念で仕方がない…。晩年は実に好々爺で、野口財団が何かをお願いに上がれば、慈愛に満ちた笑顔と二つ返事で引き受けて下さった。今から30年を遡る、野口財団の黎明期、日野原先生が、丁度、今の私と同じ75歳の頃、私は財団の用命で、しばしば日野原先生の処へ書類をお届けに上がり、先生との短い触れ合いがあったのだが、あの頃の未だ少し棘(とげ)の残る、若き?日野原先生を、懐かしく想い起こし、唯ただ、ご冥福を祈るばかりである。日野原先生、安らかにお眠り下さい。



米国財団法人野口医学研究所 創立者・名誉理事
一般社団法人野口医学研究所 社員総代・相談役
浅野 嘉久



2017年 米国臨床研修選考会



米国で臨床を学びたい医師・医学生を応援します！

米国財団法人野口医学研究所では、米国医科大学および付属病院での医学研修を希望する医師・医学生を募集します。



開催日時 2017年12月3日(日)9:00~18:00

研修内容・研修先

《**医師**》3~4週間のエクスターン研修 (有効期限：2018年1月~2021年12月)

- ◆トーマス・ジェファソン大学
- ◆フィラデルフィア小児病院
- ◆ハワイ大学クアキニ医療センター、クイーンズ医療センター、カピオラニ医療センター等

《**医学生**》1週間のClinical Skills Program (開催時期：2018年3月26日~30日)

- ◆トーマス・ジェファソン大学

応募書類〆切：2017年11月1日必着

★応募資格等の詳細はHPをご覧ください→

米国財団法人野口医学研究所

検索

興味のあるご家族やお知り合いの方がいらっしゃいましたら是非ご案内下さい。

サプリメント

食べる甘酒美人シリーズ

甘酒の良い所だけを
“ぎゅっ”と凝縮！
10月新発売！



美肌



すっぴん美人

甘酒1杯分以上の
**美肌成分 & ビタ
ミン**ですっぴん
美人に！

1日目安量：
2粒 (30日分)

参考売価：1,480円(税抜)

免疫



プロテクト美人

風邪予防のために
も**シールド乳酸菌®**
で**免疫力UP!**

1日目安量：
2カプセル(15日分)

参考売価：1,280円(税抜)

整腸



快朝美人

**ビフィズス菌
& オリゴ糖**で
お通じすっきり！

1日目安量：
2カプセル(15日分)

参考売価：1,280円(税抜)

全国の薬局・ドラッグストアで順次販売中！



Facebook & アメーバブログ



& コメントお待ちしております！

交流会公式Facebook

浅野嘉久公式サイト



浅野嘉久

検索

NOGUCHI TIMES Vol. 20

発行日 2017年10月19日
発行人 浅野 嘉久
編集 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-22-13
代表電話 03-3501-0130
一般社団法人野口医学研究所
<http://www.noguchi-net.com>
